



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年2月12日

上場会社名 株式会社イオレ 上場取引所 東
 コード番号 2334 URL https://www.eole.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)小川 誠
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 (氏名)岩崎 啓昭 (TEL) 03(4455)7092
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	941	△28.4	△267	—	△247	—	△248	—
2020年3月期第3四半期	1,315	2.7	1	△83.2	1	△83.3	△0	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△107.13	—
2020年3月期第3四半期	△0.28	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しているものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	1,089	920	84.2
2020年3月期	1,428	1,153	80.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 917百万円 2020年3月期 1,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,300	△29.5	△327	—	△307	—	△309	—	△132.76
	~1,501	~△18.6	~△271		~△250		~△252		~△108.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期3Q	2,330,183株	2020年3月期	2,312,500株
2021年3月期3Q	66株	2020年3月期	66株
2021年3月期3Q	2,324,155株	2020年3月期3Q	2,309,427株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間(2020年4月1日～2020年12月31日)におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響で企業活動、消費行動が停滞し、景気は大きく後退し、2020年5月の緊急事態宣言解除後も新型コロナウイルス感染症の長期化により、様々な経済活動が制約され、収束の見通しが立たない状態が継続する中、感染拡大の防止策を講じつつ経済活動が再開され、持ち直しの動きが見られるものの、先行きの不透明感は一層強まった状態が続きました。

当社が事業展開するインターネット広告市場につきましては、経済産業省の特定サービス産業動態統計調査によると、2020年11月の前年同月比で107.9%と伸長しておりますが、新型コロナウイルス感染症拡大による景気悪化に伴い、不透明な状態となっております。また、当社が注力してまいりましたインターネットを活用した求人広告市場につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大による自粛や休業要請で経済活動が停滞したことによって、有効求人倍率は2020年3月以降大幅に減少となり、直近では底入れが見られるものの、更なる回復スピードが望まれております。

このような事業環境の下、当社は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、各サービスとも前年同期比で低調な結果となりましたが、2020年10月に運用型求人広告プラットフォーム「HR Ads Platform (HRアドプラットフォーム)」をリリースし、求人サイトや求人サイト構築クラウドサービスとの提携を開始いたしました。

その結果、『らくらく連絡網』の2020年12月末時点の会員数は696万人(前年同期比0.6%増)、アプリ会員数は232万人(前年同期比12.6%増)、有効団体数は39万団体(前年同期比0.3%増)、『ガクバアルバイト』の当第3四半期累計期間における新規登録者数は7万人(前年同四半期比43.3%減)、『らくらくアルバイト』の2020年12月末時点の会員数は176万人(前年同期比6.4%増)、「ジョブオレ」の2020年12月末時点の求人原稿数は68千件(前年同期比229.1%増)となっております。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は941,584千円(前年同四半期比28.4%減)、営業損失は267,498千円(前年同四半期は1,622千円の営業利益)、経常損失は247,267千円(前年同四半期は1,266千円の経常利益)、四半期純損失は248,986千円(前年同四半期は654千円の四半期純損失)となりました。

なお、当社は、「インターネットメディア関連事業」の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

また、当第3四半期累計期間のサービス別の販売実績を示すと、次の通りであります。

なお、2020年10月にリリースしました「HR Ads Platform」につきましては、『その他』に含めております。

サービスの名称	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	
	販売高(千円)	前年同期比(%)
らくらく連絡網	70,919	△12.5
ガクバアルバイト	53,699	△60.4
らくらくアルバイト	47,275	△39.9
pinpoint及びその他運用型広告	704,860	△19.7
その他	64,829	△54.4
合計	941,584	△28.4

(注) 上記金額には、消費税等が含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末における資産は1,089,674千円となり、前事業年度末に比べて338,682千円(23.7%)減少いたしました。これは主として、現金及び預金が311,152千円減少、売掛金が33,393千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は169,157千円となり、前事業年度末に比べて105,666千円(38.5%)減少いたしました。これは主として、買掛金が80,091千円減少、未払金が26,407千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は920,517千円となり、前事業年度末に比べて233,015千円(20.2%)減少いたしました。これは主として、利益剰余金が248,986千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期通期の業績予想につきましては、2020年8月14日に公表しました予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	802,502	491,350
売掛金	170,386	136,992
その他	23,853	28,847
貸倒引当金	△1,703	△1,095
流動資産合計	995,037	656,094
固定資産		
有形固定資産	4,843	3,323
無形固定資産		
ソフトウェア	227,516	342,096
ソフトウェア仮勘定	126,477	14,709
無形固定資産合計	353,994	356,806
投資その他の資産		
繰延税金資産	57,153	57,153
その他	22,374	21,685
貸倒引当金	△5,046	△5,388
投資その他の資産合計	74,481	73,450
固定資産合計	433,319	433,580
資産合計	1,428,357	1,089,674

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	165,295	85,204
未払法人税等	7,967	—
その他	101,561	83,953
流動負債合計	274,824	169,157
負債合計	274,824	169,157
純資産の部		
株主資本		
資本金	737,857	745,843
資本剰余金	680,779	688,765
利益剰余金	△267,700	△516,687
自己株式	△117	△117
株主資本合計	1,150,819	917,803
新株予約権	2,713	2,713
純資産合計	1,153,533	920,517
負債純資産合計	1,428,357	1,089,674

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	1,315,882	941,584
売上原価	781,084	686,703
売上総利益	534,798	254,881
販売費及び一般管理費	533,175	522,379
営業利益又は営業損失(△)	1,622	△267,498
営業外収益		
受取利息	13	13
助成金収入	—	20,203
雑収入	149	15
営業外収益合計	162	20,231
営業外費用		
支払利息	7	—
社債利息	11	—
支払手数料	46	—
社債発行費償却	453	—
営業外費用合計	518	—
経常利益又は経常損失(△)	1,266	△247,267
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	1,266	△247,267
法人税等	1,920	1,719
四半期純損失(△)	△654	△248,986

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する会計上の見積りの仮定について重要な変更はありません。ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況や経済及び企業活動への影響によっては、見積りと異なる場合があります、財務諸表に重要な影響を与える可能性があります。